関係者各位



2016年3月25日 公益財団法人みんなの夢をかなえる会

### みんなの夢AWARD62日目 夢サミット開催報告

2016年2月23日(火)全国から集まった学生を対象に夢サミットを行いました。 開催概要は下記の通り

■日時:2016年2月23日 11:00~16:00

■場所:国立オリンピック記念青少年総合センター

■動員数(集客):250名

■対象者:全都道府県の学生

みんなの夢AWARD6は一日目を舞浜アンフィシアターにて二日目を国立オリンピック記念青少年総合センターにて行いました。

2日目は学生事務局が学生のために作り上げたプログラムです。

1日目の発表を受けてそれぞれの学生が感じたことを掘り下げ、発表する場としています。

詳細報告書を次ページよりご覧いただき、夢のすそ野の広がりを感じていただければと存じます。



【お問い合わせ】 公益財団法人みんなの夢をかなえる会 〒140-0043 東京都大田区羽田1-1-3 TEL&FAX:03-5737-2727 E-Mail:info@minnanoyume.org

URL www. minnanoyume.org

## みんなの夢サミット報告書



■日時:2016年2月23日 11:00~16:00

■場所:国立オリンピック記念青少年総合センター

■動員数(集客):250名

■参加費:1000円(1日目の参加費に含む)

■ターゲト:全都道府県の熱い学生

※「全都道府県」:各参加者の活動拠点で判断する。

※「熱い学生」:本気で「やっていること・やりたいこと」がある学生

#### 目的

「熱い学生同士を繋げ、日本を盛り上げる。」

- 〈1〉各参加者が自分の想いを、語り合うことで、自らの夢を叶えることに対してさらに意欲的になる。
- 〈2〉地域を越えて夢を持って活動している学生同士を繋げ、互いに応援しあう関係を築くことで、今後日本を盛り上げて行くパワーを生み出す。

#### 目標

「熱い学生たちを、さらに熱くする。」

- 〈1〉心が折れそうになったときに「夢サミットでこんなこと考え直したけれど今はどうだろう」と思い出せるような日にする。
- 〈2〉全参加者が、心から応援し合える仲間を一人以上作る。
- 〈3〉全参加者にとって2月23日を、夢で溢れる社会の実現に向かって走り始めるきっかけにする。



### コンセプト

### 「叫べ。繋がれ。湧き上がれ。」

~熱い学生を「繋がり」で加熱する、学生による学生のためのサミット~

熱い学生が想いを叫び、 反響した学生同士が地域を超えて繋がり、 自らを、そして日本全体をさらに熱くするイベント。

叫ぶ	己の想いを熱く語る
繋がる	反響した者同士が繋がり、互いのファンになる
湧き上がる	ファン同士が互いに熱を伝え合い、全体としてイベント開始時よりも熱くなる



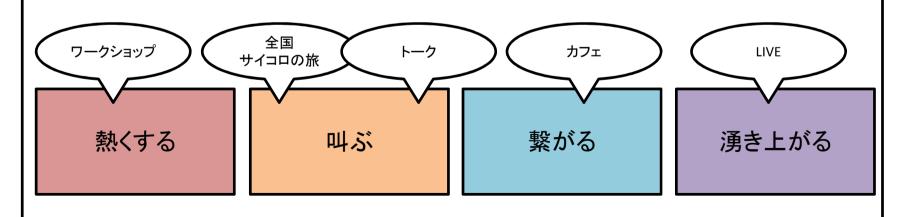
#### コンセプト達成に向けた企画構造

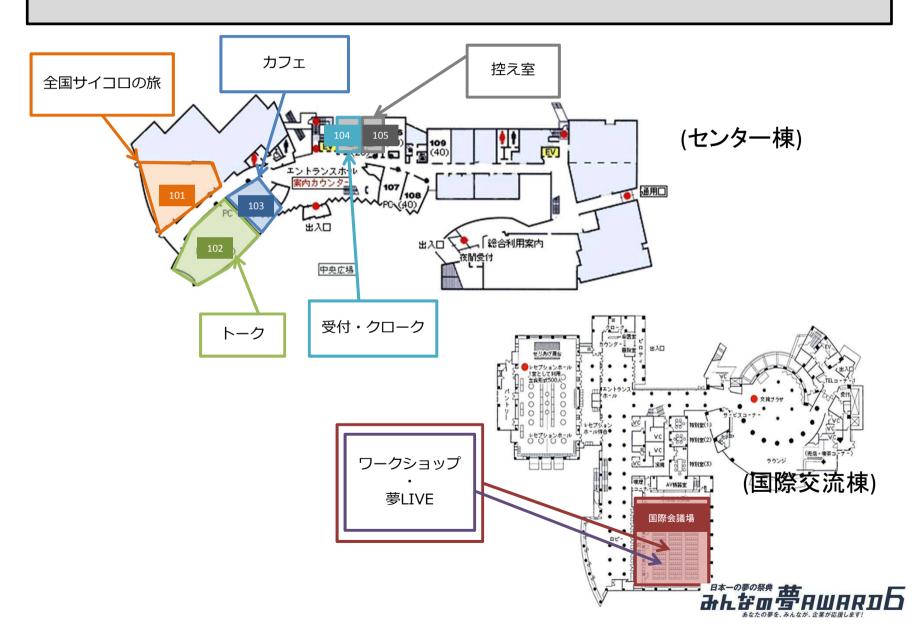
サミットでしか味わえない刺激を提供し、参加者にとって意味のある1日を提供する。 そのために、「全国から様々な想いを持った学生が集まる」という 本イベントの最大の特徴を活かし、刺激的な空間を作り上げる。

今回のサミットにおいて私達は、

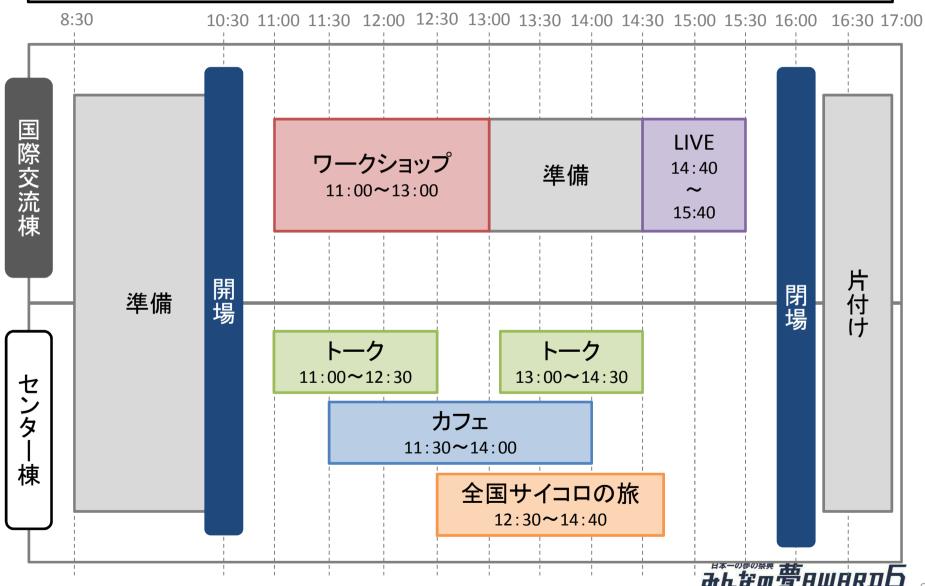
「叫ぶ」・「繋がる」・「沸き上がる」というの3点を重視し、

「叫ぶ」ことで「繋がり」、「繋がる」ことで「沸き上がる」空間の実現を目指す。 「叫ぶ」なしでは始まらないため、「叫ぶ」機会の提供を第一に考え、その上で みんなの夢サミットの全コンテンツを通して、そのような空間を実現する。





## 1)概要



## ②ワークショップ

#### ■内容

何かをしたいけど、本当に何をしたいのか明確に分からない学生に、何かしたいことを見つけさせ、見つけたことを実現する方法を考えさせるワークショップ。

脳内 自己紹介 メーカー

#### 自作の脳内メーカーを作って自己紹介

- ・軽い自己分析をふくめたアイスブレイ
- ・興味のあるもの、ことを身近で見つける。

ワクワ クシー ト

#### 過去・現在・未来のワクワクを洗い出し、理由を考える。 ☆メイン

- ・脳内自己紹介メーカーででた身近でワクワクした出来事を参考に思い出す。
- ・ワクワクした出来事を深堀することでワクワクの根源を見つける。

疑似 体験

#### 夢を叶えるまでのプロセスを考える経験 **☆メイン**

・現状から将来の夢を達成するまでのプランを考える経験をすることで自分に置き換えたときその経験を元に夢へのプランニングを自分で行うことができる。

振り返り

#### 短時間で現在の自分を見直す

- ・ワークショップを通し3分間という短い時間で今までの自分を振り返ってもらう。
- ・短時間のため、印象の深い日頃の自分を思い出すことができる。考えすぎない。

シート 破り

#### 振り返りで出たマイナスを破り捨て、プラスな未来へ自分から歩む準備

・マイナスな気持ちのままこのワークショップを終えるのではなく、プラスに生きていくという気持ちの元このワークショップを終えてもらう。

自己 分析

自己分析

体感

疑似 体験

自己分析

体感

# ②ワークショップ

### ■タイムライン

プログラム	時間		時間配分
開会	•11:00~11:10	10min	
脳内自己紹介メーカー	•11:10~11:25	5min 8min	①ワーク ②グループシェア
ワクワクシート	•11:25~11:45	10min 10min 10min 10min	<ul><li>①ワーク+シェア</li><li>②ワーク+シェア</li><li>①ワーク+シェア</li><li>②ワーク+シェア</li></ul>
疑似体験	•11:45~12:35	40min 10min	①グループディスカッション ②全体シェア
振り返り	•12:35~12:40	5min	①ワーク
閉会	•12:40~12:45	5min	
退場	•12:45~13:00	10min	

### ■動員数(集客)

40名

# ②ワークショップ









## ③カフェ

#### ■内容

他のコンテンツで知り合った人と語り合ったり、このカフェの場で繋がって語り合う空間を提供。フリートークスペースの開設や出会った人の価値観や生き方を知る人生ゲームなどを行った。

#### 方法①

#### フリートークスペース

カフェのように自由に語り合えるトークスペース



#### 居心地の良さ

来場者全員に<u>無料のドリンクサービス</u> を行い、語り合いたくなる空間を実現

#### 深い話ができる環境

<u>「夢布」や「夢写真」</u>を会場の壁に 掲示

→夢など入りづらい話題へのきっかけ

#### 方法②

#### 夢CAFE企画・オリジナル人生ゲーム

お互いの過去・現在・未来の生き方や価値観を知ることができる



#### 駒は自分自身

数人でボードを囲む形式ではなく 床に設置したゲーム版の上を<u>駒になり</u>進 むことでより楽しめる

#### 質問タイムで聞き出す

所々に質問に答えるマスが登場し、その人の内面を引き出すことが可能

#### ■タイムライン

11:30~14:00の間、常にオープン。

#### ■動員数(集客)

60名

# ③カフェ









## 4トーク

#### ■内容

学生2人+ファシリテーターのパネルディスカッションと、同じテーマで来場者同士が話し合うディスカッションのコラボコンテンツ。

#### [テーマ]

- ①今の自分を作った〇〇(例:本、失敗、人、経験)
- ②仕事を選ぶときに大事にする3つのこと
- ※各ターム、2つのテーマのパネルディスカッションを含む。

#### ■タイムライン

11:00 – 11:10	挨拶・前振り	
11:10 - 11:35	パネルディスカッション①	Ø
11:35 - 11:45	トーク①	
11:45 - 12:10	パネルディスカッション②	ーム(1)
12:10 - 12:20	トーク②	1)
12:20 - 12:30	総括	
12:45 – 13:15	観客入れ替え	
13:15 – 13:25	挨拶・前振り	
13:25 – 13:45	パネルディスカッション①	, ,
		\\rac{1}{2}
13:45 – 13:55	トーク①	\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\
	トーク① パネルディスカッション②	<b>≯</b> —∀(
	パネルディスカッション②	ターム(2)
13:55 – 14:15	パネルディスカッション② トーク②	ターム(2)

#### ■登壇者

- -----・ターム(1) ファシリテーター:塚本廉氏 スピーカー:吉田亮氏・小幡和輝氏
- ・ターム(2) ファシリテーター: 塚本廉氏 スピーカー: 島田舜介氏・金子降那氏
- ■動員数(集客)

合計90名(各45名)

# 4トーク









## ⑤全国サイコロの旅

#### ■内容

サイコロを用いたゲーム感覚の学生団体ブース。

- ①[入口]サイコロを振る。
- ②[入口]聞けるブース番号4つが書いたチケットを渡す。 ※その4つ以外は聞きに行けない。
- ③[会場内]来場者はチケットの番号のブースの話を聞きに行く。
  - (1)団体紹介を聞く
  - (2)トークサイコロを振る
  - (3)出た目のテーマについて聞く
  - (4)次のところへ
- ④[出口]聞いた団体の中で一番素敵だと思ったところに用紙Aを貼る。
- ⑤[出口]話聞きたかったけど聞けなかった団体がある場合は、 <u>用紙B</u>に自分の連絡先とメッセージを書いてポストへ。 ※用紙Bはスタッフが随時回収し、宛先の団体に渡しに行く。

#### ■タイムライン

10:30~12:30 団体様と準備

12:30~14:40 常にオープン

#### ■協力団体

•合計14団体

habitat for humanity

キッカケ関東

Sal(エスエーエル)

**Business Contest KING** 

Ev.

破天荒

世界脱出ゲーム

Fun

学生団体MySter

**UMF** 

学魂祭実行委員会

地域活動支援団体みまもり隊

Slush asia

ジャスカ

#### ■動員数(集客)

•合計:105名

出展:60名 来場者:45名

# ⑤全国サイコロの旅









## **6**LIVE

#### ■内容

参加者全員を集め、みんなの夢や繋がりで一体感を生み出すサミットの閉会式。LIVEのコンテンツは以下の3つ。

[1] トーク 渡邉美樹氏

[2] 夢宣言

参加者から10人ほど選出し、各々の夢を叫んでもらう。

「3] 歌

酒井大輝氏

#### ■タイムライン

14:30 開場

14:40~14:55 開会式&渡邉 美樹さんトーク

14:55~15:10 アイスブレイク

15:10~15:15 酒井さん応援ソング

15:15~15:30 夢宣言

15:30~15:35 歌&エンディングムービー

15:35~15:40 閉会式

15:45 退場

#### ■動員数(集客)

200名

